

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社西日本アチューマツトクリーン		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒703-8245 岡山県岡山市中区藤原50番地の1	
本票作成	部署名：総務部				
主たる業種	分類コード	88	業種名：廃棄物処理業		
事業の概要	廃棄物の収集運搬、中間処理（脱水、切断、破碎、選別、焼却、中和、調整分離、混合調整）、最終処分。建設系汚泥の再資源化、廃棄物を原料とした固料燃料の製造。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	E・フォレスト岡山		岡山市北区御津虎倉1886番地	
	②	本社		岡山市中区藤原50番地の1	
	③	赤磐工場		赤磐市山口2131-4	
	④	箕島事業場		岡山市南区箕島3678番	
	⑤	倉敷営業所		倉敷市東塚5丁目17-58	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 5 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 9 年度 (4 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 9 年度)					
	53,352 t CO ₂			68,000 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	E・フォレスト岡山		51,839 t CO ₂					
	②	本社		664 t CO ₂					
	③	赤磐工場		506 t CO ₂					
	④	箕島事業場		343 t CO ₂					
	⑤	倉敷営業所		0 t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 E・フォレスト岡山 焼却施設 焼却処分量 (A重油を除く)	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		2.240 t CO ₂ / (t)	2.218 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

無駄なエネルギーの使用量削減に努め、焼却処分量当たりの温室効果ガス排出量削減に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

環境マネジメントシステム（ISO-14001）の環境組織により推進

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
E・フォレスト岡山 本社 赤磐工場 箕島事業場 倉敷営業所	【職員】 ・ 退社時、パソコン、モニター、プリンターの電源オフ ・ こまめに照明、エアコンをオンオフ 【車両】 ・ 低燃料費車、低排出ガス車の導入 ・ 車両の点検整備 ・ 法定速度の遵守とアイドリングストップ 【施設】 ・ 施設の点検整備 ・ 施設運転の効率化 ・ 照明施設に人感センサーの導入・LED化推進 【E・フォレスト岡山】 ・ 施設内に桜を育樹 ・ 焼却施設の発生熱を温室栽培に再利用

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
E・フォレスト岡山 本社 赤磐工場 箕島事業場 倉敷営業所	【全体】 ・ これまでの取り組みを継続実施 【E・フォレスト岡山】 ・ 焼却施設誘引通風機のインバーター化

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	・ 施設内の森林の適正管理 ・ 施設内の森林の整備及び植樹
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	E・フォレスト岡山の混合調整施設で産業廃棄物から助燃料を製造し、焼却施設で利用
その他	無	

【その他特記事項】